



K I M

K Y O U N G

M I N

————— 金 景 睿



金景啓 | KIM KYOUNG MIN

1971年 韓国 釜山生まれ
2008年 多摩美術大学美術博士取得
2005年 多摩美術大学 博士前期課程修了
1997年 東亜大学院卒業 / 韓国(釜山)
1994年 東亜大学芸術大学彫刻学科卒業 / 韓国(釜山)

自身が目にした風景や感情を言葉(文字)に表現し、この言葉を水の中に落とすことで、無限の動きや水音が生み出されるとKYOUNG MIN氏は語ります。空間や時間と密接な関係を持つ水の動きと音。それは彫刻と空間の関係にも当てはまります。それゆえに、水の醸し出す不思議な表情や形に心を動かされ、そして氏を制作へと導きます。長年彫刻のポリュームに興味を持ち、ステンレスにおける表現の可能性を発展させることに力を注いでいます。氏特有の溶けて流れるような表現は、始まりや終わりのない水独特の存在感を高め、様々な音と動きを視覚化することで、見る側と彫刻との対話を試みています。

| 主な個展 |

2022年 個展 神奈川県平塚市立平塚市美術館
2018年 個展 東京ガーデンテラス紀尾井町
(主催:株式会社西武プロパティーズ / 総合企画:いりや画廊)
2017/2020/2022個展 いりや画廊 (東京)
2014年 個展 せいほうギャラリー (東京)
2008年 個展 wow art space gallery (中国・北京)
2005年 個展 せいほうギャラリー (東京)
2000年 個展 ギャラリー-messa (韓国・釜山)
1998年 個展 ギャラリー-space world (韓国・釜山)

| 受賞歴 |

2017年 第27回 UBEビエンナーレ/大賞 (山口)
2016年 第13回 大分アジア彫刻展/入選 (大分)
第5回 芸術センター彫刻コンクール/奨励賞 (兵庫)
2015年 第1回国立アートビエンナーレ/市民賞 (東京)
第14回 KAJIMA彫刻コンクール/模型入選 (東京)
2014年 第41回 長野市野外彫刻賞/受賞 (長野)
第13回 KAJIMA彫刻コンクール/模型入選 (東京)
第12回 大分アジア彫刻展/入選 (大分)
2013年 第4回 芸術センター彫刻コンクール/審査員賞 (兵庫)
2012年 第5回 小江戸川越トリエンナーレ/大賞 (埼玉)
第12回 KAJIMA彫刻コンクール/銅 (東京)
2010年 第10回 大分アジア彫刻展/入選 (大分)
2007年 第92回 二科展/二科 (東京)
2006年 名務原市の彫刻の街づくり最優秀賞 (岐阜)

| グループ展 |

2019年 瀬戸内国際芸術祭
1990~2018年 アメリカ、中国、韓国、日本で受賞展及びグループ展で展示される。
2009~2018年 日本・韓国人作家による交流展 / 日本(東京、福島) 韓国(ソウル)賞

| 設置作品 |

岐阜県 各務原市 / 埼玉県 川崎市 / 長野市 / 国立大学通り / 国立市役所内 / 山口県 宇部市 / 小豆島土庄港 (瀬戸内国際芸術祭)































